

<連立方程式③>

解 答

組	番	名前

- 1 太郎さんは、次の問題の答えを求めるために、下のように式を考えました。(1)、(2)の問いに答えなさい。

【問題】

1個120円の桃と、1個70円のなしを合わせて15個買った^{もも}ら、代金の合計は1600円になりました。買った桃となしの個数を求めなさい。

<太郎さんの考え>

買った桃の個数を x 個、なしの個数を y 個として連立方程式をつくります。

$$\begin{cases} x + y = 15 & \dots\text{①} \\ \boxed{} & \dots\text{②} \end{cases}$$

- (1) ①の式はどんな数量の関係を表していますか。 に適切な語句や数を書きなさい。

(例)

買った桃となしの **個数** の **合計** が **15** 個であること。

- (2) ②の式を書きなさい。

②の式

(例)

$$120x + 70y = 1600$$